

# 営農支援情報

(第1号)

発行元：ホクレン北見支所 営農支援室

(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

～営農のお役に立つ情報をお届けします～

## ●北見施防協試験結果のご報告について 《生産資材課》

平成30年度の北見地区施防協試験<sup>※</sup>で、新規殺虫剤の馬鈴しょのアブラムシ類に対する効果確認を実施いたしましたのでご報告いたします。

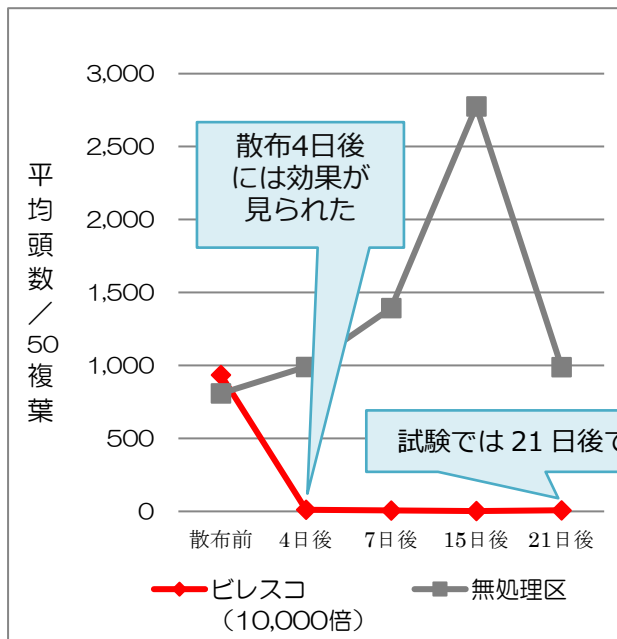


図 H30年度 北見地区施防協試験結果

(馬鈴しょのアブラムシに対する効果確認)

(JA きたみらい技術センターにて実施)

＜ワタアブラムシ＞

※ 北見施防協試験とは？・・・オホーツク管内の各JA・網走農業改良普及センター・ホクレン北見支所では、「北見施肥防除合理化推進連絡協議会（北見施防協）」を組織しており、肥料・農薬に関する新資材や新技術に係る現地試験ほ場を設置し、その結果を取りまとめています。

馬鈴しょのアブラムシ類に対する  
新規殺虫剤

～ **ビレスコ顆粒水和剤** ～

〈特徴〉

1. 既存の系統と異なる殺虫剤（スルホキシミン系）
2. **速効性**に優れる
3. 幅広い種類のアブラムシ類に効く
4. 浸透移行性と浸達性を持ち、**残効性**にも優れる

表 ＜適用内容＞ 馬鈴しょ登録のみ抜粋

最終更新 2018年10月

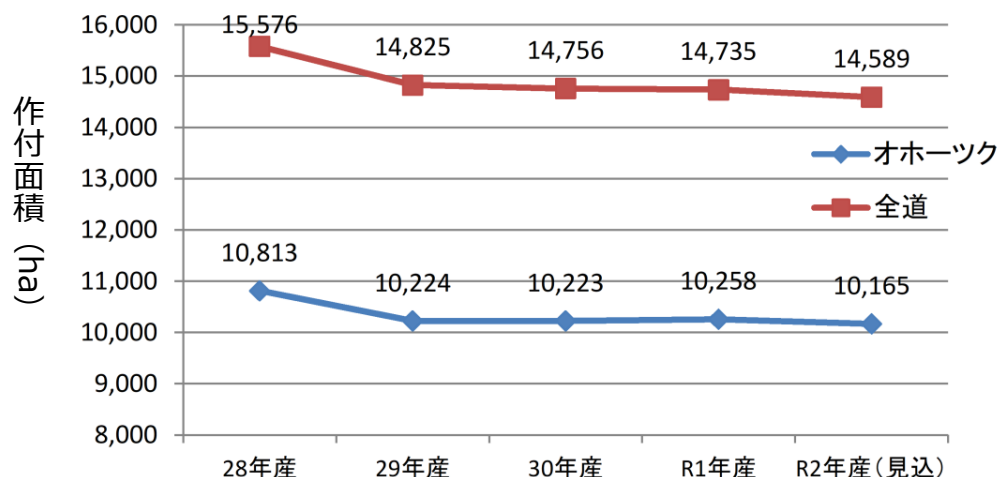
作物名	適用病害虫	希釈倍数	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	使用回数	使用方法
馬鈴しょ	アブラムシ類	5,000～10,000	100～300	収穫7日前まで	3回以内	散布
		1,250	25			

※てんさいのアブラムシ類にも登録済み

## ●馬鈴しょでん粉の情勢について 《米麦農産課》

令和 2 年度産の馬鈴しょ作付面積について、でん粉原料用では微減を見込んでおります（図 1）。なお、生食・加工用についても微減の見通しです（ホクレン種苗園芸部調べ、令和 2 年 2 月時点）。

図 1. でん粉原料用馬鈴しょの作付面積の推移（単位：ha）



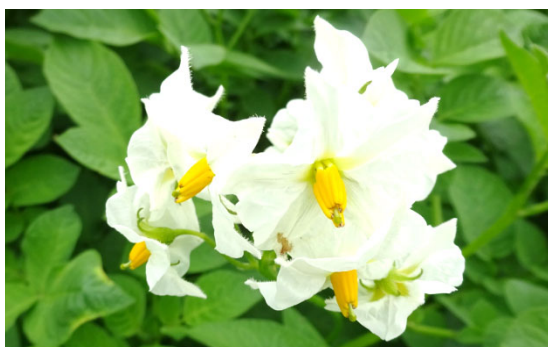
糖化用・加工用・固有用途の各用途において、馬鈴しょでん粉を必要とする固定需要が 19 万トン（系統 18 万トン）あります。

用途別・ユーザー別の販売調整を継続し、需要の維持に努めておりますが、固定需要に対して十分な供給ができない状況が続いています。

需要の維持には、一定量の繰越量を確保しつつ、安定生産・安定供給体制が求められています。

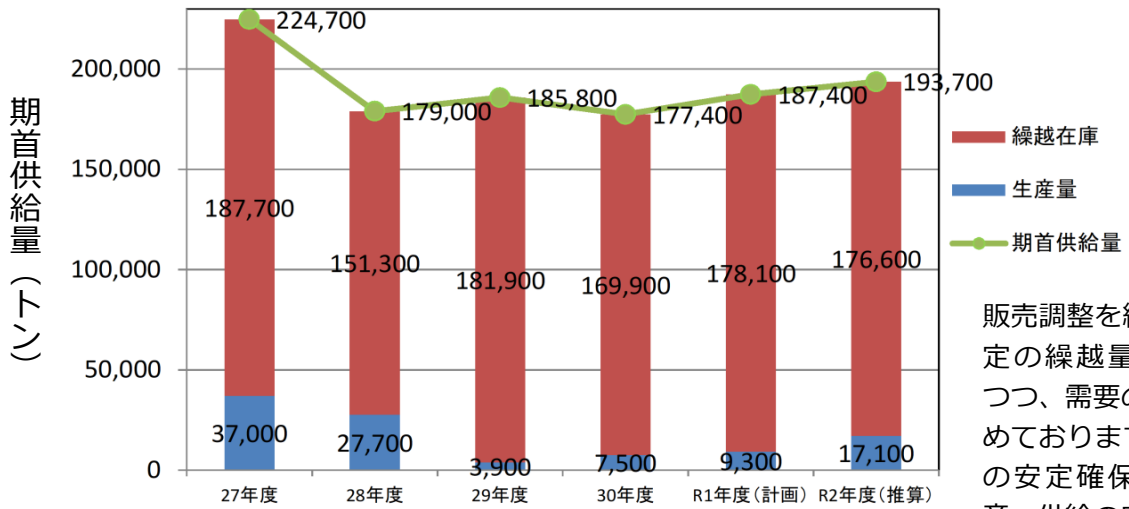
➡ **作付面積の維持拡大、新品種の栽培方法の確立等、馬鈴しょでん粉の安定供給体制の確立が必要です。**

### 「コナヒメ」の花



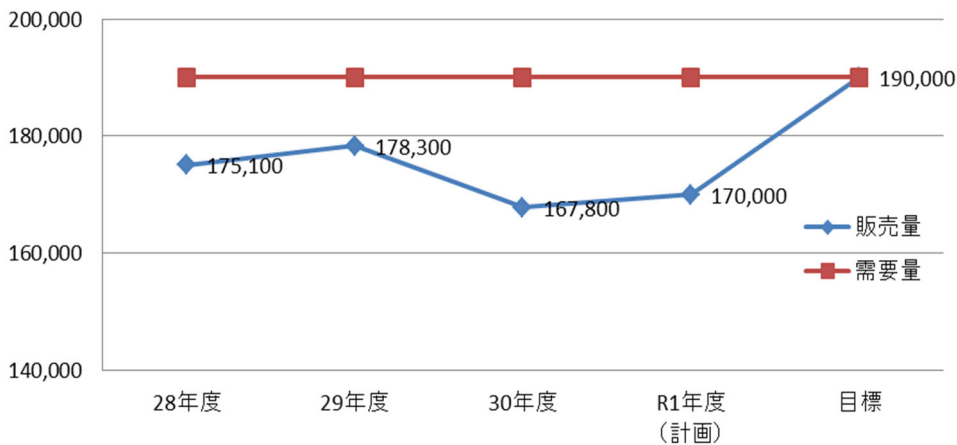
馬鈴しょでん粉使用製品の一例

図2. 北海道産馬鈴しょでん粉の期首供給量（生産量と繰越在庫）の推移（単位：トン）



販売調整を継続し、一定の繰越量を確保しつつ、需要の維持に努めておりますが、需要の安定確保には、生産・供給の安定が求められております。

図3. 北海道産馬鈴しょでん粉の販売量と需要量の推移（単位：トン）



馬鈴しょでん粉の固定需要に十分な供給が出来ていない状況が続いています。

図4. 国産でん粉の需給見通し（単位：トン）

		30年度実績			R元年度計画			
		甘でん	馬でん	計	甘でん	馬でん	計	
供給	繰越	4,000	7,500	11,500	4,900	9,300	14,200	
	生産	27,500	169,900	197,400	29,700	178,100	207,800	
	合計	31,500	177,400	208,900	34,600	187,400	222,000	
販売	制度	糖化用	13,300	23,100	36,400	15,300	27,600	42,900
		化工用	2,800	30,400	33,200	2,500	27,200	29,700
		その他	10,500	42,700	53,200	11,200	42,500	53,700
	計	26,600	96,200	122,800	29,000	97,300	126,300	
	一般販売		71,900	71,900		72,700	72,700	
合計		26,600	168,100	194,700	29,000	170,000	199,000	
次年度繰越		4,900	9,300	14,200	5,600	17,400	23,000	

※でん粉年度(10月～翌9月末)

たくさんのユーザーが馬鈴しょでん粉を必要としています。安定生産をお願いします。



## ●！大好評！ ホクレンカートリッジグリース「NEO」 《燃料自動車課》

令和元年8月より新登場した「NEO」は、従来製品のいいとこ取り！！

カートリッジグリース「MP（汎用品）」と「耐荷重性に優れるMO」の使い分けが不要となり、よりご利用いただきやすくなりました。さらに耐水性（水分への強さ）が向上したことで、営農のあらゆるシーンにおいても安心してご使用いただけます。

※ ご使用に際しては、使用機械の取扱説明書などに定められた取扱方法・指定規格に従ってご使用ください。



ホクレンカートリッジグリースNEO

ちょう度：No.2

増ちょう剤：リチウム

カートリッジ グリースNEOと従来品の比較

※製造先請へ

項目／製品名	ホクレンカートリッジグリースMP	ホクレンカートリッジグリースMO	ホクレンカートリッジグリースNEO
耐荷重性	△	○	○
耐水性	○	○	◎
低温流動性	○	△	○
防錆性	○	○	○
付着性	○	○	○

## ●家畜管理時の農作業事故は自身で防ごう！～現状と対策～

オホーツク管内の家畜農作業事故は、平成30年度には約7戸に1人の割合（13.2%）で発生しており、畜産経営の持続的発展に向けて対策が急がれる課題のひとつです。

オホーツク地区農作業安全推進本部では、農作業に係る全ての方が、安全・安心な環境で働ける体制づくりを目指しており、今般、網走農業改良普及センター地域課題解決チームが作成したリーフレットの配布を行います。ぜひ、農業者と関係者で有効にご活用いただき、『技術で事故は防げる』考えを醸成し、『事故発生割合の減少』と『全農業者のより健康的で効率的な働き方の推進』にお役立てください。

※ 本件お問合せ先：網走農業改良普及センター地域課題解決チーム



内容に関してのお問合せやご意見につきましては、ホクレン北見支所営農支援室（担当：川口）

までメールにてお願いいたします（11einousien@hokuren.jp）。